



二・二六事件と渡邊錠太郎

青年将校の凶弾に倒れた  
「学者将軍」の非戦への信念



荻外荘と近衛文麿

「荻外荘」を愛し  
首相官邸のように用いた  
政治家の決断



愛新覚羅溥傑と嵯峨浩

ラストエンペラーの実弟に嫁いだ  
日本人女性の愛と苦悩

# 杉並激動の 昭和戦前史展

令和4年 9月17日(土) → 10月30日(日)



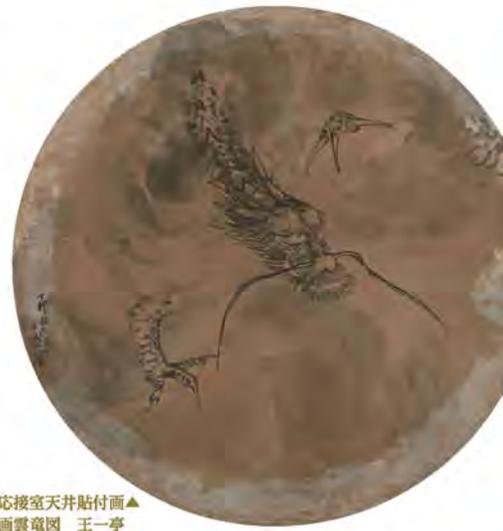
杉並区立郷土博物館  
Suginami Historical Museum

〒168-0061 東京都杉並区大宮1-20-8  
TEL.03-3317-0841  
<https://www.city.suginami.tokyo.jp/histmus/>



# 杉並激動の昭和戦前史展

杉並区は昭和7(1932)年10月1日に誕生し、今年で区制施行90周年を迎えます。日本は区制施行から10年もたない間に、太平洋戦争へと突き進んでいきました。この間に杉並区では、新聞紙上に大きく取り上げられるような歴史的な出来事が起こっています。本展では「2.26事件と渡邊錠太郎」「荻外荘と近衛文麿」「愛新覚羅溥傑と嵯峨浩」に関連する資料の展示を通して、杉並区の激動の昭和戦前史を辿っていきます。



荻外荘応接室天井貼付画 ▲  
紙本墨画雲竜園 王一亭

## 「2.26事件と渡邊錠太郎」

昭和11(1936)年2月26日午前6時、渡邊錠太郎は杉並区上荻窪(現・上荻二丁目)の私邸で青年将校らに襲撃され亡くなります。事件当日の緊迫感を伝える貴重な資料を展示します。

2.26事件当日、渡邊錠太郎の妻ですが、  
おいを呼び寄せるために送った電報



▲渡邊錠太郎遺愛の品



### 【関連イベント】

#### 講演会

岩井秀一郎 氏 (歴史研究者)  
渡邊錠太郎伝 2.26事件で  
暗殺された「学者将軍」の非戦思想

【日時】10月1日(土) 14:00~16:00

【会場】視聴覚室

【定員】50名(抽選)

【申込方法】

東京共同電子申請・届出サービスより申込または往復はがきに「講演会参加希望」、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号を記入。9月22日(木)必着

お申し込みはこちら▼



#### 映画会

### 「2.26」

原作・脚本:笠原和夫/監督:五社英雄(1989年公開)

【日時】10月9日(日) 14:00~16:00

【会場】視聴覚室

【定員】50名(抽選)

【申込方法】

東京共同電子申請・届出サービスより申込または往復はがきに「映画会参加希望」、氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号を記入。9月29日(木)必着

お申し込みはこちら▼



#### 展示解説

【日時】9月25日(日) 14:00~14:30

10月23日(日) 10:00~10:30

【会場】特別展示室

## 「荻外荘と近衛文麿」

近衛文麿は昭和12(1937)年より三次にわたり内閣総理大臣を務め、杉並区荻窪にある邸宅・荻外荘では日本の歴史を大きく動かす会談が行われました。国史跡に指定された荻外荘や近衛文麿の資料を展示します。



▲「荻外荘」応接室龍紋様敷瓦



「荻外荘」扁額▶

## 「愛新覚羅溥傑と嵯峨浩」

満州国皇帝溥儀の弟溥傑に嫁ぐことが決まった嵯峨浩は、昭和12(1937)年4月3日に祖父公勝の邸宅(現・杉並区立郷土博物館)より結婚式場へ向かいました。突然の政略結婚への真情を吐露した書簡を展示します。



嵯峨浩書簡▶  
昭和12(1937)年



関西学院大学博物館提供

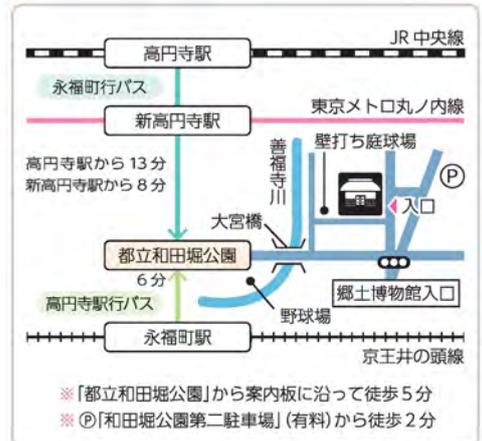
**杉並区立郷土博物館**  
Suginami Historical Museum

開館時間: 午前9時~午後5時

休館日: 毎週月曜日・毎月第3木曜日(祝日と重なった場合は開館し、翌日が休館日)

観覧料: [本館]100円(20名以上の団体は1人80円)

※中学生以下、障害者手帳を提示する方およびその付き添いの方は無料



#### ■交通案内

- ・京王井の頭線「永福町」駅北口から徒歩15分、又は「高円寺駅」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分
- ・JR中央線「高円寺」駅南口・東京メトロ丸ノ内線「新高円寺」駅から「永福町」行きバスで「都立和田堀公園」下車徒歩5分